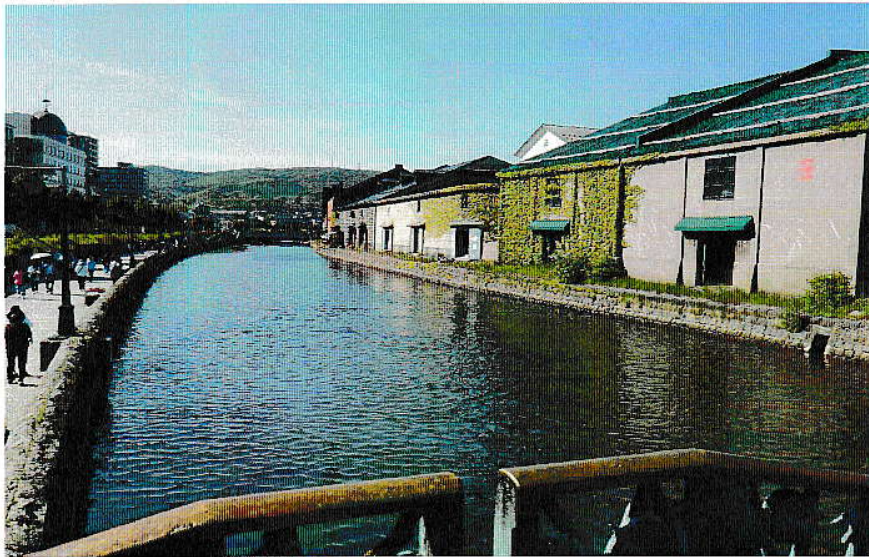




その先の、道へ。北海道  
Hokkaido. Expanding Horizons.

# しりべし経済レポート

Vol.88  
(平成30年8月発行)



財務省 北海道財務局 小樽出張所


URL <http://hokkaido.mof.go.jp/otaru/index.html>

ご存知ですか？地域を支える財務局 ～財政・金融・国有財産～







## 1. 【平成30年4月～6月期 総括判断】

### 管内経済は、持ち直している。

個人消費のうち、主要小売店の売上高は、ガソリン価格高騰の影響などから低調であるものの、売上高は前四半期に比して上回っているなど、持ち直している。観光は、アジア圏からの外国人観光客の増加などにより前年を上回り、好調である。また、公共工事は、公共工事前払金保証請負金額を見ると、国が前年を下回っているものの、北海道、市町村、独立行政法人などで前年を上回り、全体では前年を上回っている。生産活動は、回復に向けた動きが見られ、雇用情勢は、改善の動きが続いている。

	前回 (30.1-3期)	今回 (30.4-6期)	前回比較
総括判断	緩やかに持ち直している	持ち直している	

## 2. 【各項目の判断】

	前回 (30.1-3期)	今回 (30.4-6期)	前回比較
個人消費	緩やかに持ち直している	持ち直している	
観光	入込客数は前年を下回ったものの、高い水準を維持している	入込客数は前年を上回り、好調となっている	
住宅建設	前年を下回る	前年を下回る	
公共工事	前年を上回る	前年を上回る	
生産	一部に弱い動き	回復に向けた動き	
雇用	改善の動きが続いている	改善の動きが続いている	



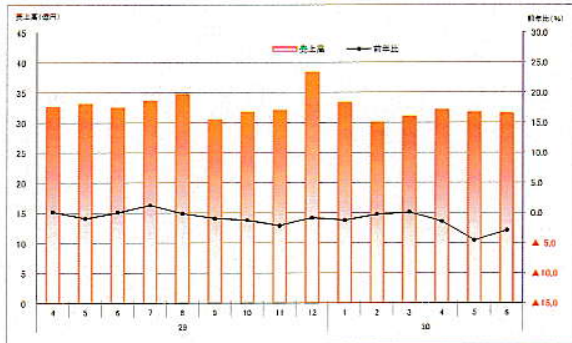
【個人消費】

持ち直している

主要小売店売上高動向（30年4月～6月）をみると、生活必需品等がガソリンの価格高騰による節約意識の高まりなどから低調となり、前年を下回っているものの、売上高は前四半期に比して上回っている。

新車登録台数動向（30年4月～6月）をみると、SUVなどについては動きが見られたが、その他の車種が低調に推移したことから、前年を下回っているものの、下げ幅は極めて小さい。

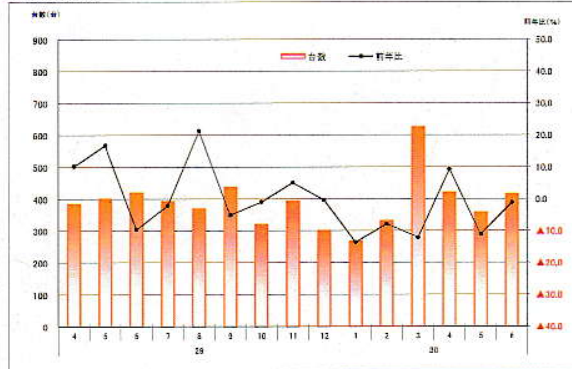
主要小売店売上高



(資料) 北海道財務局小売出張所

	売上高(百万円)	前年比
27年	39,250	▲0.6
28年	39,678	▲1.1
29年	39,326	▲0.9
(参考) 28.4~6	9,824	▲1.2
29.4~6	9,803	▲0.2
7~9	9,862	0.1
10~12	10,199	▲1.3
30.1~3	9,419	▲0.4
4~6	9,517	▲2.9
30年1月	3,329	▲1.2
2月	2,998	▲0.2
3月	3,093	0.1
4月	3,208	▲1.4
5月	3,161	▲4.5
6月	3,148	▲2.9

新車登録台数



(資料) 北海道財務局小売出張所

	台数(台)	前年比
27年	4,352	▲8.6
28年	4,525	▲4.0
29年	4,792	5.9
(参考) 28.4~6	1,154	13.9
29.4~6	1,204	4.3
7~9	1,197	2.9
10~12	1,012	1.5
30.1~3	1,223	▲11.3
4~6	1,192	▲1.0
30年1月	267	▲13.6
2月	331	▲7.8
3月	625	▲12.1
4月	420	9.4
5月	357	▲11.0
6月	415	▲1.0

(注) 軽自動車を除く

個人消費に関する生の声

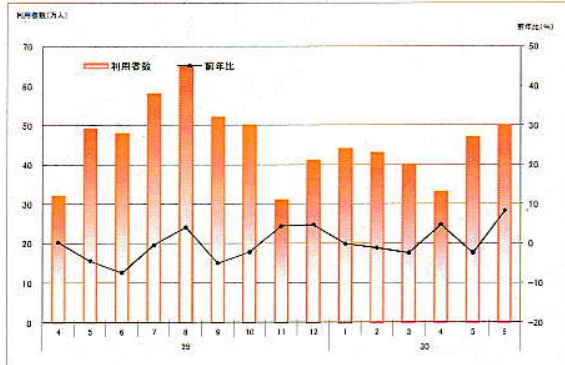
- ・生鮮品については、肉類は前年を上回っている。また飲料品も前年を上回って推移している(小売店)
- ・生活必需品のガソリンの値上がりもあり、顧客の節約志向がより強まっているように思われる。(小売店)
- ・インパウンドについては、以前見られた理美容家電製品等高額商品の爆買いはなくなり、客単価は下落しているが、客数が増加していることから、当該客向け売上は増加している。(小売店)
- ・期間中、当社販売車種に新型車やフルモデルチェンジ車が少なかったことが主で前年販売台数を下回っており、全体的にみても消費の動き自体が鈍いように感じている。(自動車ディーラー)

【観光】

入込客数は前年を上回り、好調となっている

主要観光施設の入込客数（30年4月～6月）をみると、アジア圏からの外国人観光客の増加などにより、前年を上回っている。

主要観光施設の入込客数



〔資料〕北海道財務局小樽市課所

	入込客数(千人)	前年比
27年	555	20.8
28年	533	▲ 3.9
29年	529	▲ 0.8

(参考)28.4～6	131	▲ 5.2
29.4～6	125	▲ 4.4
7～9	168	▲ 0.2
10～12	116	1.7
30.1～3	120	▲ 1.2
4～6	129	3.3

30年1月	41	▲ 0.1
2月	40	▲ 1.1
3月	38	▲ 2.4
4月	33	4.8
5月	47	▲ 2.4
6月	50	8.3

〔注〕調査対象も変更に伴い、一部数値の改定あり

観光に関する生の声

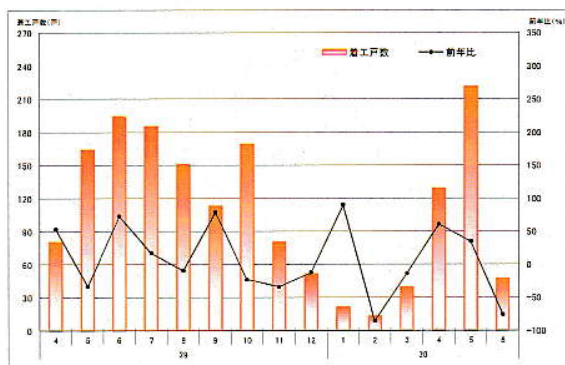
- ・4、6月は週末の天候が良かったことから、小樽市内の各施設の入込が好調に推移した。5月はGW後半の天候の崩れにより、入込が芳しくなかった旨の声があった。天候は、主に道内容に影響を及ぼしている。(観光関連団体)
- ・海外客の入込はアジア系(韓国・中国・台湾)を中心に伸びており、バスツアーを利用する団体客が増加している。(観光施設)
- ・タイは、今年4月にLCCで新千歳空港直行便が再会したことから入込が増加している。例年冬に集中して訪れる傾向にあったが、最近はや年中みられる。(観光施設)

【住宅建設】

前年を下回る

新設住宅着工戸数（後志管内・30年4月～6月）をみると、前年を下回っている。

新設住宅着工戸数(後志管内)



〔資料〕国土交通省

	着工戸数(戸)	前年比
27年	995	37.8
28年	1,471	47.8
29年	1,329	▲ 9.7

(参考)28.4～6	409	15.5
29.4～6	438	7.1
7～9	449	16.3
10～12	300	▲ 24.6
30.1～3	73	▲ 48.6
4～6	397	▲ 9.4

30年1月	21	90.9
2月	13	▲ 84.9
3月	39	▲ 13.3
4月	129	61.3
5月	221	34.8
6月	47	▲ 75.8

〔注〕各年度の累計については、実資料の数値を記載しており、端数の関係で取半割合計と合致しない。

住宅建設に関する生の声

- ・倶知安町内でのアパート建築ラッシュは、大方落ち着いたとみている。既に賃貸物件が多すぎ、用地もないことから、最近では新たな建築案件はほとんど見かけない。(建設会社)
- ・昨年に引き続き、ニセコ地区のホテル、コンドミニアムの工事が多い。(建設会社)

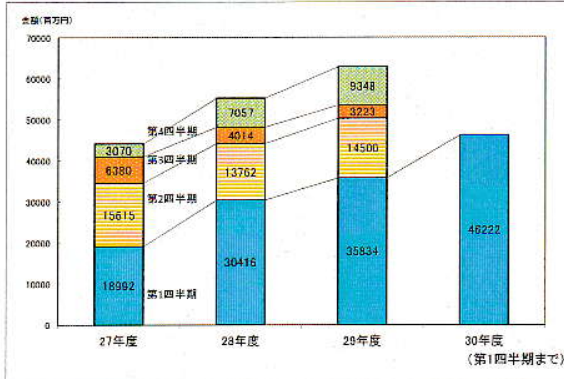


【公共工事】

前年を上回る

公共工事前払金保証請負金額（30年4月～6月）をみると、前年を上回っている。

公共工事前払金保証請負金額



(資料) 北海道建設業協会

	金額(百万円)	前年比
27年度	44,063	▲ 12.5
28年度	55,256	25.4
29年度	62,910	13.9
(参考) 28.4～6	30,416	60.2
29.4～6	35,834	17.8
7～9	14,500	5.4
10～12	3,223	▲ 19.7
30.1～3	9,348	32.5
4～6	46,222	29.0
30年1月	2,492	11.4倍
2月	3,754	8.1倍
3月	3,102	▲ 51.3
4月	22,958	2.4倍
5月	17,145	▲ 2.8
6月	6,119	▲ 28.1
7月	5,114	▲ 19.2

(注) 各年度の集計については、元資料の計数を記載しており、繰越の額はで半集計と合致しない。

【生産】

回復に向けた動き

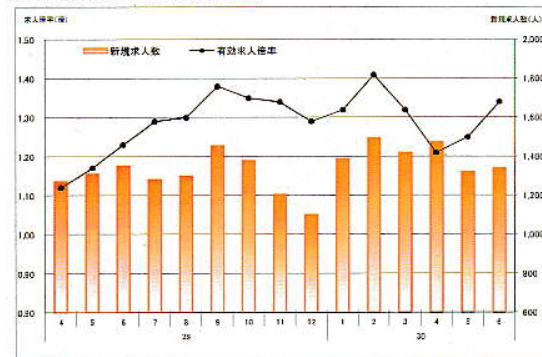
生産動向（30年4月～6月）をみると、生コンは、官需、民需ともに前年を上回っており、水産加工は、概ね前年並みの動きとなっている。

【雇用】

改善の動きが続いている

雇用動向（30年4月～6月）をみると、有効求人倍率、新規求人数ともに前年を上回っている。

有効求人倍率(常用・原数値)、新規求人数



(資料) 小樽・岩内公共職業安定所

	倍率(倍)	前年差(P)	新規求人数	前年比
27年	1.16	0.12	16,895	3.7
28年	1.21	0.05	16,570	▲ 1.9
29年	1.25	0.04	16,057	▲ 3.1
(参考) 28.4～6	1.14	0.11	4,255	0.6
29.4～6	1.17	0.03	3,930	▲ 7.6
7～9	1.33	0.04	4,036	▲ 4.7
10～12	1.33	0.03	3,682	▲ 3.7
30.1～3	1.35	0.07	4,295	▲ 2.6
4～6	1.26	0.09	4,128	5.0
30年1月	1.32	0.04	1,385	▲ 0.6
2月	1.41	0.10	1,492	2.5
3月	1.32	0.06	1,418	▲ 9.0
4月	1.21	0.09	1,472	15.8
5月	1.25	0.08	1,318	0.7
6月	1.34	0.11	1,338	▲ 0.9

雇用に関する生の声

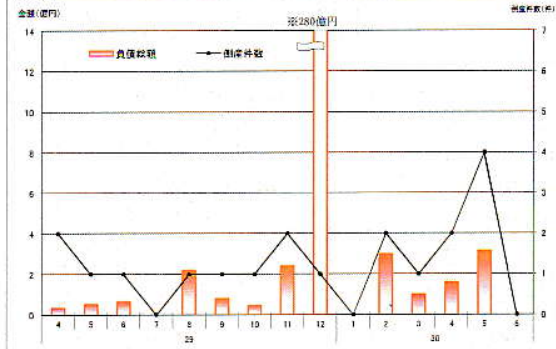
- ・建設業において、技術職に複数名の求人を出している企業が増加している。また食品製造業に関して、フルタイム求人は前年と変わらない一方で、パートタイム求人が増加している。(職業安定所)
- ・新規採用が厳しいので、7月に自衛官の退官採用で来年退官予定の自衛官に対する説明会に参加した。(金属製品製造業)

参考

【企業倒産】

件数、負債総額とも前年を上回る

企業倒産



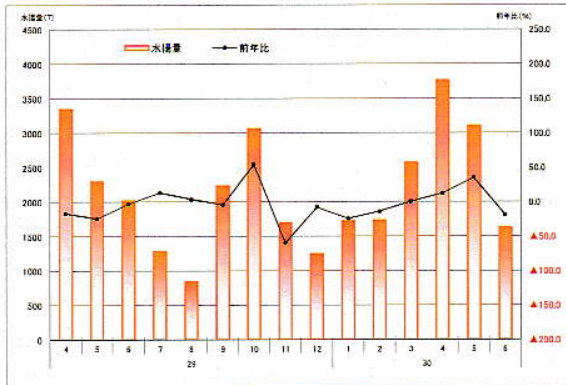
(資料)総務省倒産データベース

	倒産件数(件)	前年比	負債総額(億円)	前年比
27年	8	▲42.9	1,773	▲75.7
28年	19	2.4倍	2,243	26.5
29年	14	▲26.3	29,026	12.9倍
(参考)28.4~6	5	2.5倍	283	3.9倍
29.4~6	4	▲20.0	150	▲47.0
7~9	2	▲66.7	298	▲28.0
10~12	4	2.0倍	28,285	166.4倍
30.1~3	3	▲25.0	398	35.8
4~6	6	50.0	472	3.1倍
30年1月	0	皆減	0	皆減
2月	2	皆増	298	皆増
3月	1	▲50.0	100	▲57.1
4月	2	0.0	158	4.6倍
5月	4	4.0倍	314	6.2倍
6月	0	皆減	0	皆減

【漁業】

水揚量、水揚金額とも前年を上回る

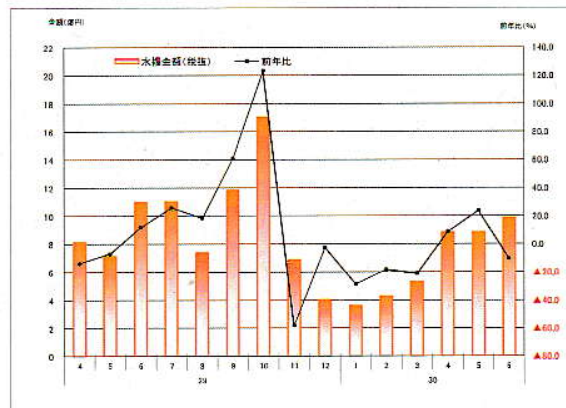
漁業(水揚量)



(資料)北海道財務局小樽出船所

	水揚量(トン)	前年比
27年	22,851	▲27.0
28年	26,553	16.2
29年	24,886	▲6.3
(参考)28.4~6	9,129	37.2
29.4~6	7,658	▲16.1
7~9	4,358	2.1
10~12	5,997	▲19.6
30.1~3	6,045	▲12.0
4~6	8,496	10.9
30年1月	1,749	▲24.3
2月	1,730	▲14.0
3月	2,566	0.5
4月	3,764	12.4
5月	3,100	35.1
6月	1,632	▲19.0

漁業(水揚金額)



(資料)北海道財務局小樽出船所

	水揚金額(億円)	前年比
27年	8,854	0.5
28年	9,029	2.0
29年	10,122	12.1
(参考)28.4~6	2,689	▲8.0
29.4~6	2,622	▲2.5
7~9	3,021	35.4
10~12	2,789	▲0.6
30.1~3	1,312	▲22.3
4~6	2,747	4.8
30年1月	359	▲28.4
2月	425	▲18.2
3月	528	▲21.0
4月	882	8.7
5月	881	23.7
6月	984	▲10.4

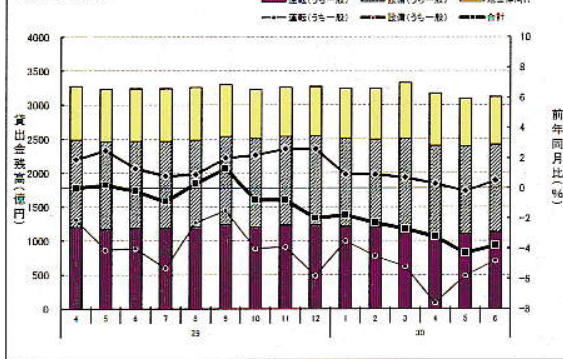


【金融】

貸出金残高は前年を下回る

金融(貸出金)

○貸出金の推移



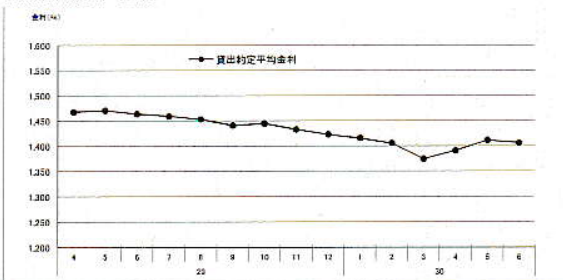
(資料)北海道財務局小樽出張所

	金額(百万円)				
	貸出(一般)	貸出(うち一般)	地公債	合計	前年比
28年3月	125,779	128,876	82,246	336,901	▲ 1.3
29年3月	128,609	127,453	83,356	341,418	▲ 1.3
30年3月	129,573	120,862	81,749	332,184	▲ 2.7

	金額(百万円)				
	貸出(うち一般)	貸出(うち一般)	地公債	合計	前年同月比(%)
30年1月	129,157	121,903	72,882	323,942	▲ 1.8
2月	128,816	120,687	74,203	323,706	▲ 2.3
3月	129,573	120,862	81,749	332,184	▲ 2.7
4月	129,539	110,817	76,730	317,086	▲ 3.2
5月	128,869	110,221	70,299	309,389	▲ 4.3
6月	129,107	112,892	69,899	311,898	▲ 3.8

(注) ①(一般)は法人及び個人向けの貸出である。  
②統計対象業務は、ゆうちょ銀行を除く銀行、信用金庫、信用金庫である。

金融(貸出約定平均金利)



(資料)北海道財務局小樽出張所

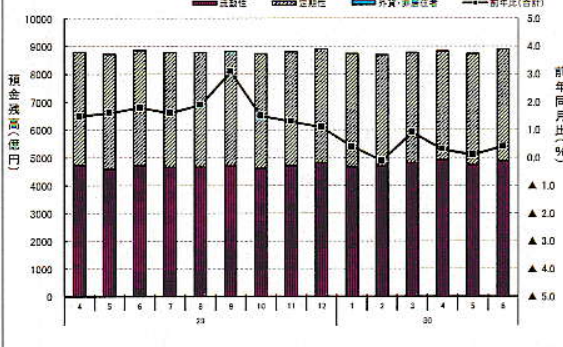
	金利(%)	前年差(P)
28年3月	1.572	▲ 0.063
29年3月	1.440	▲ 0.132
30年3月	1.375	▲ 0.065

	金利(%)	前月差(P)
30年1月	1.416	▲ 0.007
2月	1.406	▲ 0.010
3月	1.375	▲ 0.031
4月	1.391	0.016
5月	1.412	0.021
6月	1.407	▲ 0.005

(注) 統計対象業務は、ゆうちょ銀行を除く銀行、信用金庫、信用金庫である。

金融(預金)

○預金の推移



(資料)北海道財務局小樽出張所

	金額(百万円)				
	流動性	定期性	外貨・非国債	合計	前年比
28年3月	428,034	414,797	1,364	844,195	▲ 0.1
29年3月	463,330	405,628	1,199	870,157	▲ 3.1
30年3月	482,406	393,794	1,515	877,715	0.9

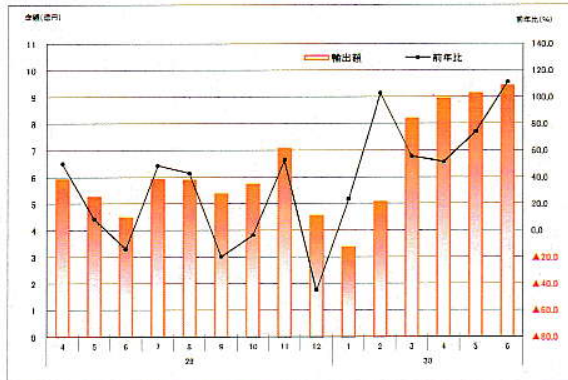
	金額(百万円)				
	流動性	定期性	外貨・非国債	合計	前年同月比(%)
30年1月	467,164	404,219	1,401	872,784	0.4
2月	470,047	398,128	1,242	869,417	▲ 0.1
3月	482,406	393,794	1,515	877,715	0.9
4月	492,570	388,294	1,794	882,658	0.3
5月	474,413	397,141	1,855	873,409	0.1
6月	488,693	399,342	1,137	889,392	0.4

(注) 統計対象業務は、ゆうちょ銀行を除く銀行、信用金庫、信用金庫である。

【貿易】

輸出は前年を上回り、輸入は前年を下回る

貿易(輸出:小樽港)



(資料) 函根税関小樽税関支署

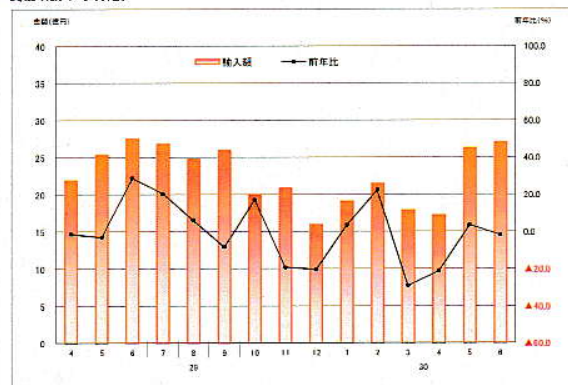
	金額(百万円)	前年比
27年	7,352	▲ 31.6
28年	6,014	▲ 18.2
29年	6,056	▲ 17.6

(参考) 28.4~6	金額(百万円)	前年比
29.4~6	1,393	▲ 36.1
7~9	1,561	12.0
10~12	1,716	16.2
30.1~3	1,733	▲ 7.7
4~6	1,660	58.6
4~6	2,748	76.1

30年1月	金額(百万円)	前年比
2月	335	23.5
3月	507	2.0倍
4月	818	55.6
5月	894	51.4
6月	913	74.0
6月	941	2.1倍

(注) 速報値ベース

貿易(輸入:小樽港)



(資料) 函根税関小樽税関支署

	金額(百万円)	前年比
27年	29,269	▲ 0.2
28年	26,181	▲ 10.6
29年	26,983	▲ 7.8

(参考) 28.4~6	金額(百万円)	前年比
29.4~6	1,393	▲ 36.1
7~9	7,466	7.4
10~12	7,744	5.0
30.1~3	5,664	▲ 9.7
4~6	5,841	▲ 4.4
4~6	7,049	▲ 5.6

30年1月	金額(百万円)	前年比
2月	1,909	3.7
3月	2,145	22.6
4月	1,786	▲ 29.0
5月	1,724	▲ 21.0
6月	2,625	3.6
6月	2,700	▲ 1.8

(注) 速報値ベース

＝利用に当たっての注意＝

- ・数字の単位未満は原則として四捨五入としているため、合計と内訳の計、表中記載の前年比と表上での算出前年比が一致しない場合がある。
- ・本指標は本レポート発行時に公表されているデータを基に作成しており、原則としてその後のデータ提供先による修正を反映していない。



お問い合わせ先

財務省 北海道財務局

**小樽出張所 財務課**

〒 047-0007 小樽市港町5番2号 小樽地方合同庁舎

**TEL 0134-23-4103**

**FAX 0134-22-9957**